

摂食障害プロジェクトチームや政策検討の場への、当事者団体の参画をお願いします

貴党におかれましては、拒食症・過食症をはじめとする摂食障害に関心を持っていただき、取り組むべき課題としてお考えくださっていることに感謝いたします。

さて、その課題に取り組むためのプロジェクトチームが、貴党内に設置されたと伺いました。

わが国においては、自らが摂食障害に苦しんだ経験を有する当事者や、当事者を支える家族による団体（自助グループ、家族会）が複数活動しています。これらの団体は、当事者等への日頃の関わりを通じて、様々な実態を把握し、また実際的で日常的な声を見聞しているため、摂食障害を社会的な課題と見て支援施策を検討する際には、大きく役に立つものと考えております。

全国には、こうした団体がいくつもあり、中には多年にわたり活動したり、複数地域にまたがって運営したりしているところもあります。複数の団体が、プロジェクトチームや国レベルでの政策等の検討の場に参画することで、日本各地の個別の実態、また共通する課題などについて、確実に政党の皆様、国会議員の皆様にお伝えすることができると私たちは考えます。

わが国の摂食障害分野には、当事者（家族を含む）の声を吸い上げるあり方が必要です。

これまで、公的支援が得られなかった長い間、草の根で力を尽くしてきた当事者たちの声を、お聞き届けくださいますようお願いいたします。その際には、当事者の人権尊重という視点からも、同じく参画する医師等と同等の立場での発言や意見の取り扱いが行われることをお願いいたします。必ずや、貴党にとっても、良い影響があるものと考えております。

嘆願内容

- ・摂食障害に関するプロジェクトチームや、国レベルでの政策等の検討の場に、複数の当事者団体が継続して参画し、医師等と同等に発言が取り扱われ、当事者や家族の声が専門家と同等に反映されるようにしてください。

氏名（仮名可）	住所（市区町村まで可）

※裏面にも署名欄があります。

<呼びかけ団体>

一般社団法人愛媛県摂食障害支援機構

（マゼンタリボン運動本部）

愛媛県松山市湊町 7-6-10 マリンコミセン前ビル 2F

TEL089-909-5830 info@ehime-sessyoku.org

<取り扱い団体>

